

編集後記

2022年度の『大学論集』（第55集）をお届けいたします。

今号から、大きな変更を行いました。

名実ともに全国誌・査読誌相当の学術誌をめざす第一歩として、『大学論集』の査読体制を刷新しました。具体的には、RIHE外機関研究者の編集委員・査読委員を大幅に増やし、編集・査読の公正性・客観性を高めるよう努めました。

後述する査読委員の先生方は、編集委員からの度重なるお願いにもお付き合いくださり、何遍も非常に丁寧に査読をしていただきました。この場を借りて深く御礼申し上げます。

査読体制の刷新は第一歩にすぎず、今後も『大学論集』の公平性と書誌の質を維持・向上するための取組を進めて参ります。投稿資格者の皆様に、これまで以上に『大学論集』に投稿する価値を感じていただけるよう、編集者も投稿論文と真摯に向き合って参る所存です。引き続き皆様からのご投稿をお待ちしています。

なお、例年どおりの刊行に加えて、RIHE創立50周年記念事業の一環として、吉田香奈先生（広島大学）を編集委員長とする『大学論集』の別冊（第56集）を出版する企画を立ち上げました。

本別冊企画により、日本の高等教育研究の歴史を後世に伝えていくための、黎明期から活躍されてきた先輩でもある先生方からのご寄稿集が刊行されます。過去の類似の企画として『大学研究者の履歴書』（<https://rihe.hiroshima-u.ac.jp/center-data/researchers-resume/>）がありますが、その50周年記念事業版とも言えるものです。現在編集・校正を進めており、近いうちに皆様にお届けできと思います。もうしばらくお待ちください。

『大学論集』第55集

編集委員長	小林信一（広島大学）
編集委員	佐藤万知（京都大学）
	立石慎治（筑波大学）
	村澤昌崇（広島大学）
	吉田香奈（広島大学）

『大学論集』第56集（別冊版）

編集委員長	吉田香奈（広島大学）
監修	小林信一（広島大学）
編集委員	村澤昌崇（広島大学）

査読委員（2023年3月末時点）

阿曾沼明裕（東京大学）
伊藤彰浩（名古屋大学）
浦田広朗（桜美林大学）
大場淳（広島大学）
小川佳万（広島大学）
小林信一（広島大学）
小林雅之（桜美林大学）
坂無淳（福岡県立大学）
白川俊之（広島大学）
田中秀明（明治大学）
田中光晴（文部科学省）
戸村理（東北大学）
長沢誠（埼玉大学）
中島英博（立命館大学）
中村征樹（大阪大学）
濱中義隆（国立教育政策研究所）
林岳彦（国立環境研究所）
速水幹也（椋山女学園大学）
原田健太郎（島根大学）
福留東土（東京大学）
朴澤泰男（国立教育政策研究所）
松繁寿和（高松大学）
宮田由起夫（関西学院大学）
山本清（鎌倉女子大学）
湯川やよい（愛知大学）